29
創立　1984.7.10／認証　1984.8.6
国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026　大阪市都島区網島町９番10号　大閤園内
電話：06-6357-8171　ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日　12時30分／例会場：大閤園
会長：菊井 康夫／幹事：山崎 修一／SAA：中桐 康博
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/

本日の例会

〈第1360回〉2012年12月11日（火）本年度第22回

卓　話

裁判員裁判

担当 ： 水間会員

■ロータリーソング　それでこそロータリー

■ランチタイムミュージック

次回の例会

12月18日（火）

次回卓話

クリスマス家族会

前回の報告

会長インフォメーション <PRESIDENT INFORMATION>

会長：菊井康夫

アハメドくんのいのちのリレー

つい最近、パレスチナ・ガザ地区の空爆停戦合意ができたところですが、今日は、田中作次RI会長の「奉仕を通じて（世界）平和を」のメッセージに適っている、鎌田實さんが書かれた「アハメドくんのいのちのリレー」という絵本を素材にしてお話しいたします。鎌田實さんは、ご存知の方も多いと思いますが、医師で作家です。常々「人間は９９％自分や家族のために生きていい。でも１％だけ、誰かのために、他人のためにできることをしてみよう」と提言され、自身も、長野県諏訪中央病院の医師として「住民とともに作る地域医療」の最前線で取り組み、長野県を長寿県に変えることに尽力されました。そのかたわら、自身が理事長をしている日本チェルノブイリ連帯基金（JCF）で、１９９１年より２１年間、放射能汚染地帯へ９６回医師団を派遣し、約１４億円の医薬品の援助を行い、自身が代表をしている日本イラクメディカルネット（JIM-NET）で、２００４年よりイラク支援を開始し、イラクの４つの小児病院へ毎月３００万円の薬を送り、難民キャンプで診察等を実践しておられます。また今回の東日本大震災でも、多くのボランティア活動を立ち上げ、被災地の支援に取り組まれています。まさに「奉仕の心」を自ら体現されておられる方で、私の尊敬する方です。鎌田さんには多くの著書がありますが、そのうちの「がんばらない」がテレビドラマ化され、西田敏彦が主演したことがあるので覚えておられる方もあると思います。今年の４月から、日曜朝１０時のラジオ番組「鎌田實×村上信夫日曜日はがんばらない」が文化放送で放送されています。

さて、２００５年、イスラエルとパレスチナの紛争中に、パレスチナ自治区に住む１２歳のアハメドくんが、イスラエル兵の誤射により脳死状態になりました。少年の父イスマイルさんは、悩んだ末、同じ１２歳のイスラエルの少女サマハちゃんへの心臓移植を決意しました。

鎌田さんは、新聞でこの記事を読んで、わが子を殺した敵国の子に臓器を提供した父イスマイルさんに会いたくなって、５年がかりで探し当て、２０１０年パレスチナ

（２ページへ続く）

家族月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「“飛躍”その礎を」

広報・会報・雑誌委員会　委員長：石川 治均　副委員長：木村 和雄　委員：秀島 博規、水間 頼孝、笹野 貴志、津野 友邦

（1ページより続き）

ナとイスラエルを訪問したそうです。父イスマイルさんは、「川でおぼれている人がいたら、国も宗教も関係なく飛びこんで助ける。それが人間だ。」と鎌田さんに言われた。鎌田さんはこの言葉を聞いて、民族や宗教が違っても、憎しみをもたらす現実があっても、人と人はわかり合い、助け合うことができる。武力ではなく、こうした人と人の繋がりの積み重ねが、平和をつくる力になるのではないかと考えて、絵本「アハメドくんのいのちのリレー」を書いたそうです。そして、平和になる一助となればと願って、２０１２年、現地を再訪し、アラビア語、ヘブライ語、英語に翻訳したこの絵本を現地で配りました。

２０１０年に鎌田さんがサマハちゃんに会ったとき、少女は、将来医療関係に進み、心臓提供の恩返しをしたいと志を語ってくれましたが、今回再会したときは、志望通り看護学校に進んでいました。そして、サマハちゃんは、将来看護師としてパレスチナに赴き、多くのパレスチナ人を助けたいと語ったそうです。

鎌田さんは、「占領の事実を認めない限り憎しみを横に置けない」と考える多くのパレスチナ市民と対話しました。しかし、イスマイルさんのような、広い心が平和を築くと「憎しみや怒りを横に置く」ことを肯定する人々も沢山いる。将来このサマハちゃんに助けられた多くのパレスチナ人から「憎しみや怒りを横に置く」人々が増えて行くことを願って、この絵本を配り続けていくそうです。

深刻なパレスチナの現状を考えると、絵本を配る行為がはたして和平に効果あるのかと言う疑問もあるかとは思いますが、小さなことから一歩ずつ。この絵本が、イスラエルやパレスチナの地域だけでなく、多くの紛争地域や、自分たちは平和だと思っている世界中の人たちにも広く読まれるようになれば、この絵本は世界平和に貢献する力となるのではないでしょうか。

幹事報告

幹事：山崎修一

12月 4日(火) 高島ガバナー公式訪問日です。年次総会が開催されます。
12月10日(月) GSE第1回受入実行委員会が開催されます。林ロータリー財団委員長が出席されます。
12月11日(火) 現年度理事会、次年度理事会が開催されます。
12月15日(土) 鶴見区聴言障害者福祉協会クリスマス会が開催されます。
木村社会奉仕委員長が出席されます。
12月14日(金) IM6組会長･幹事交流会が開催されます。
12月18日(火) 夜例会です。クリスマス家族会が開催されます。
12月25日(火) 年末最終例会です。
平成25年2月9日(土)13:30からIM6組のインターシティミーティングが太閤園で大阪城北ロータリークラブのホストのもとに開催されます。出欠表の記入と、当日の出席をよろしくお願いいたします。

11月度理事会報告

・田坂会員の療養期間中の出席免除を承認しました。
・来年3月を災害支援月間とし、独自で災害支援の寄付を募ることとしました。
・災害支援プロジェクトの会計処理を特別会計にするための規約改正を規定委員会の案通り承認しました。

NIKONIKO箱

￥67,000.-　　累計　￥774,000.-

高島ガバナー様
菊井会員　高島ガバナーようこそお越し下さいました。
中村会員　高島ガバナーの公式訪問を歓迎して！！
木村会員　高島ガバナー様の訪問歓迎致します。
中嶋会員　高島ガバナー、本日は宜しくお願い致します。
山崎会員　高島ガバナー、ようこそお越し下さいました。宜しくご指導をお願い申し上げます。
阿部会員　高島ガバナーご訪問有難く存じます。秀れた指導力を以って益々の御健斗願上げます。
岡田会員　高島ガバナーの御訪問を歓迎して！
田中(信)会員　高島ガバナーの御来臨を歓迎し、良き御指導をお願い致します。
石川会員　高島ガバナーの来訪を歓迎致します。誕生日、自祝６３回目です。前回ホームクラブ欠席のお詫び。
水間会員　高島ガバナーようこそいらっしゃいました。宜しくお願い申し上げます。
宇野会員　高島ガバナーのご来訪に感謝して。本日、災害支援プロジェクト委員会より皆様に大船渡から三陸海産物の購入のお願いです。皆様のご協力宜しくお願い致します。
清水会員　早いもので、ロータリーに入れていただいてから満２３年にもなります。あの頃は髪の毛もフサフサ(？)だったと思います。
山本(良)会員　前週欠席のお詫び。足の調子が悪く、急に三朝に行ってきました。
笹野会員　前回欠席のお詫び。

大阪鶴見RC国際交流基金

￥11,000.-　　累計　￥249,000.-

小山会員　高島ガバナーのご訪問を感謝します。
佐藤会員　高島ガバナーのご来訪を歓迎して。
小西会員　前回欠席のお詫び。お正月まであと１ヶ月、早いですね。

親睦委員会

委員長：津野友邦

平成２５年１月２２日(火)１８時より西野会員の割烹やまとで開催します。送迎バスご利用の方は太閤園１７時より乗車、１７時１５分出発致します。奮ってご参加ください。

長期計画委員会

委員長：田中信明

１１月２７日フォーラム時に説明致しております。長期計画(第１次５ヶ年計画)に対するご意見の回答を１２月１１日の例会時までにご提出をお願い致します。回答用紙は配布致しておりますが、メールでもお届けしております。　回答はファックスでもメールでも結構ですので、どうか沢山のご意見をお寄せ下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

災害支援プロジェクト委員会

委員長：宇野　滋

大船渡海産物ご購入支援へのお願い

この度災害支援プロジェクト委員会では、本年度支援の第一弾として＜がんばろう東北＞のスローガンのもと、少しでも地元企業への支援になればとの思いで大船渡西RCの協力を得て皆様に三陸の水産物をご紹介させて頂きます。

皆様にはギフトはもとより何末年始を迎えての食材にお使い頂きたく、購入のご協力をお願い申し上げます。

年末迄のお届けを基本に、お申し込みは＜クリスマス家族会＞が最終とさせて頂きます。

卓 話

クラブ公式訪問にあたって

RI第2660地区ガバナー
高島 凱夫

地区ガバナーになるためには､国内で開催される２回(2011年9月､2011年11月）の「GETS」と米国・サンディエゴで開催される「国際協議会」への参加が義務づけられています。これらの研修は、PETSに会長エレクトの皆様方に出席義務があることと同様です。

サンディエゴ「国際協議会」は2012年1月16日～20日までの間、朝から夕方までガバナーになるべく、研修を受けて参りました。「Rotary Japan」のHP、「ロータリーの友」にも詳細に掲載されましたので、ご覧になった方も大勢いらっしゃると思います。

2012～13年度RI会長は､1968～69年度東ヶ崎潔氏､1982～83年度向笠廣次(むかさひろじ)氏に次ぐ、30年ぶり､3人目の日本人RI会長　田中作次氏(D2770 八潮RC・埼玉県)です。

田中作次RI会長のテーマは「Peace Through Service～ 奉仕を通じて平和を」です。これは、ただ単に戦争と平和ということではなく、この平和は、一人ひとりが心穏やかに日々を生きていくことを意味し､このことが､ロータリーの究極の目的で、ロータリーにしか出来ない世界平和に通じる道である、と述べています。

ロータリークラブに入会して、ロータリーライフを充分に楽しみ、この組織の将来についてお考えになったことがおありかと思います。ロータリークラブは未来に続くものと信じていますし、皆様方もそう願っていると思います。そのためには、ロータリークラブを引き継いでいく「若いロータリアン」の育成に力を注がなくてはならないでしょう。

それに加え、未来の地球平和を維持していく「若い力・若いリーダーを育む」義務がロータリアン、あるいは世の中の先輩である私たちにはあると思います。それを踏まえて、2012～13年度の地区方針を「育もう未来の力を～飛躍～」といたしました。

停滞している現状を脱却するためには、質の高い、ロータリーにふさわしい新しい力を注入する必要に迫られていることは、皆様方お判りだと思います。さまざまな社会的変化に伴い、ロータリー自身、ロータリアン自身が変化して行く→変わらなくてはいけないのです。田中作次RI会長もロータリーの改革を訴えています。今までのロータリーに固執することなく、良いことは率直に認め、受け入れることが「真のロータリアン」であり、ロータリーの発展に貢献する最大のものと思います。

今年度は､次の４つの言葉をKeywordにしていただきたいと思います。

①会員増強・会員維持　②会員研修　③健全な青少年の育成
④平和な社会への貢献

◎会員増強についてのお願い

現在世界で､120万人のロータリークラブ会員を、2012～15年までに130万人にするのがRIの目標です。

当地区の2012年2月度の会員数は3,710名です。大阪でも全力を尽くして「ロータリアンの素質」を持った会員を増強する努力をしなくてはならないと思います。地区で3,900名､各クラブ6%の純増をお願いいたします。

多分、この6%については、皆様「そんなこと出来ない」と思われる数字だと思いますが、自然退会者を含めた退会者のことを考えると、これでも結果的には、凄く低い数字になってしまうことは、皆様良くお判りだと思います。現在在籍している新しいロータリアンをロータリークラブの次のリーダーとして研修を積んでいただくことは言を俟たないことです｡各クラブ｢プロジェクト3900」にご参加下さい。

地区でも皆様方の負担金を極力少なくする努力をしていますが、会員が増加することで地区への負担金の減額、強いては各クラブの会費等の減額につながり、会員の増強と良い歯車になると思われます。

◎東日本大震災支援（災害支援）のお願い

Keyword には入れていませんが、震災支援も大きな責務と考えます。

今年度も地区としては、災害支援を継続して参ります。この支援は、今後何年に及ぶ事業か判りませんが、ロータリーとして継続すべき大きな事業の一つであると考えて下さい。

今年度は支援の額は申し上げませんが、クラブ、あるいは会員お一人おひとりのお考えで、出来る限り最高の額を、地区災害支援基金に是非ご入金下さいますようお願い致します。第2660地区災害支援基金も現在枯渇しています。災害支援プロジェクト委員会は、今後国内外で発生するであろう災害に対しても支援が出来るよう、地区として常設の委員会にしていくようにしたいと願っています。震災の支援につきましては、２年目を迎え、更に細かな「心を見守るような」支援が必要となってくるでしょう。心のケアーが大事になってくる時期に入ってくると思われます。地域の社会保険協議会との連携も必要になって行くでしょう。

災害支援プロジェクト委員会には、基金の管理のみならず、この様な新しい展開の取り組み、新たな災害支援へのマニュアル作成などの模索も併せて行っていただきたいと願っています。

現在、各クラブで行っている、東北のロータリークラブやその他の団体との連携は、更に深めて戴きたいと思います。

震災支援につきましては、各クラブ、個人個人で考えが大きく異なっていることも事実でしょう。

◎地区大会ご参加のお願い

今年度の地区大会は、2012年12月7日～8日に、大阪国際会議場、リーガロイヤルホテル大阪で開催いたします。「健全な心と体の育成を～地球の平和のために～」をテーマに行います。綱領の解釈のお話､iPS細胞の話など、盛りだくさんの話題を取り揃えています。お誘いあわせの上、賑々しく会場にお越し下さい。

◎結びに

私は「灯心に火を点す」という奉仕活動が大切だと思い、奉仕活動を行なっています。お互いのニーズがかみ合わないときは、そっと火を離し、心が通うまでじっと待つことも必要な時もあります。一度ともった灯が、明るく周囲を照らし、奉仕をする人も「して良かった」、奉仕を受ける人も「それを受けて幸せだ」と思う奉仕事業が大切だと思います。その奉仕を実行､持続するためには、ロータリアンにふさわしい若い力が必要なのです。

地区にとって、前向きで建設的なご意見は、出来る限り取り入れたいと思いますので、お寄せ下さい。

最後になりましたが、貴クラブの益々のご隆盛を心からお祈り申し上げますとともに、一年間、皆様方のお力添えを戴きながら重責を果たしたいと思っていますので、ご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

前回の出席報告	（12月4日 1359例会）		
会員数35名		ビジター	0名
(内出席規定免除 3名)		ゲスト	1名
出席会員 32名中 27名		出席総数	29名
出席免除会員 3名中 1名		前々回 11/20 M/U	1名
出席率 28/33 84.85%		修正出席率	85.29%

担当 ： 水間会員

ロータリーソング

四のテスト

言行はこれに照らしてから

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY,
R-O-T-A-R-Y is known on Land and Sea.
From North to South, from East to West
They profit most, Who serve the Best
R-O-T-A-R-Y,
That spells ROTARY

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
　御国(みくに)に捧げん我等の業
望むは世界の久遠(くおん)の平和
　めぐる歯車いや輝きて
永遠(とわ)に栄えよ　我等のロータリー

我らの生業

我等の生業(なりわい)さまざまなれど
　集いて図(つど)る心は一つ
求むるところは平和親睦(やわらぎむつび)
　力(つと)むるところは向上奉仕
おゝロータリアン　我等の集い

限りなき道ロータリー

奉仕の理想　胸に秘め
　友情花と咲かせつつ
生きよう今日も　ニコニコと
　一筋の道　ロータリー
限りなき道　ロータリー

それでこそロータリー

どこで合っても　やあと言おうよ
　見つけた時にゃ　おいと呼ぼうよ
遠い時には　手を振り合おうよ
　それでこそ　ローローロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
　並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
　ロータリー　ロータリー
廻って　守れ　風車になって
　地球がきれいな息をする

われらがロータリー

「聞こえるかい　熱い心の高鳴りが」
　夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
　胸いっぱいに友情深め
肩組んで　謳(うた)おう
　われらが　ロータリー